

緊急

STOP

# スプレー缶による火災

スプレー缶のガス抜きや  
中身の残ったスプレー缶による  
火災が多発しています！

スプレー缶等とは、以下のものをいいます！

- ① カセットこんろの燃料として用いられるボンベ
- ② 可燃性ガスを噴射剤とした整髪剤、消臭剤、パーツクリーナー等のスプレー缶

東京消防庁管轄区域では、

- ・スプレー缶等による火災が、平成27年から令和元年までの5年間で462件発生し、平成29年には、死者も発生しています。
- ・令和元年中は、75件の火災が発生し、そのうち最も多い要因は清掃車内火災17件、2番目に多い要因は穴開けによる火災13件です！




スプレー缶等の火災の動画はこちら↑

【こんなことから火災になっています！】

- ① 室内で、廃棄のためスプレー缶に穴を開けたところガステーブルの火が引火して出火！
- ② カセットこんろに、燃料ポンベを装着する際、不完全な取り付けであったため、出火！
- ③ 暖房器具を使用中に、近くのスプレー缶が破裂して出火！

【火災を防ぐために守っていただきたいこと】

- ① スプレー缶等を廃棄する前には中身を使い切ってから捨てましょう。  
※北区のスプレー缶等廃棄方法についてはこちら 
- ② カセットコンロに燃料ポンベを取り付ける際は、取扱説明書をよく読み、燃料ポンベ容器ガイドの切り込み部分を本体容器受けガイドの突起部分に正しく合わせて取付けましょう。（右図）
- ③ スプレー缶等は、ガステーブルや暖房器具の上やそばなどの、高温となる場所には置かないようにしましょう。



滝野川消防署 予防課 防火管理係

【問合せ先】TEL 03-3916-0119 (内線522)